

# 週刊 高齢者住宅新聞

(株)高齢者住宅新聞社 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15 TEL.03-3543-6852 (編集部)  
http://koureisha-jutaku.com 発行人 西岡一紀 年間購読料 21,000円(送料込・税込)

我孫子市初

## 接骨院併設リハ型デイ展開

### 運動指導のノウハウ活用



ファウンド・イット  
岩瀬誠社長

リハビリ型デイサービスあびこ(千葉県我孫子市)



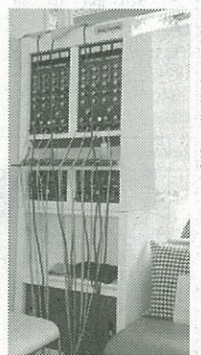
リハビリ型デイサービスあびこ外観

市)は1月7日に我孫子市初となる接骨院併設型のリハビリ型デイとしてオープンした。同市で「わぶち接骨院」を運営する岩瀬誠院長が「ファウンド・イット」(千葉県我孫子市)を設立し、リハビリ型デイの運営にあ

っている。リハビリ型デイの運営を開始した理由について岩瀬社長は「接骨院を我孫子市で3年間運営してきた中で地域住民の加齢に伴う運動機能の低下を感じてきました。運動機

能の維持・改善を行うことと地域貢献に繋げたいと考えました」と説明する。デイでは利用者の生活環境や身体状況を踏まえ、とくに、家族やケアマネの話も聞いた上で生活の質(QOL)の向上に繋がるような筋力トレーニングを提供。リハビリ機器にはサロンオールデイズ(東京都中央区)が販売するリハトレーナーを採用した。4種類のトレーニングマシンからなるリハト

レーナーは東京都老人総合研究所が考案した高齢者向け運動理論に基づいたトレーニングを



低周波治療器も完備

ている。また、デイの職員には看護師や病院

の経験者、介護予防の科の経験者、介護予防の経験者、運動指導の専門スタッフ

を揃えており、今後も職員一丸となって利用者

のニーズに合わせたメニューの開発に力を入れていく

こと。ほ。え。た。昨年の12月22日に行われ、

「地域密着のシニア向けフィットネスサロンのイ

ンターテインメント」を

展開する。病院だけでは

見えない機能回復の部分

も任されているため、見

学に訪れる医師も多い。

述べた。



▲様々なトレーニング機器が揃っている

1月の開設以来、順調に利用者数を伸ばしてお

り、「通所回数を増やす

人が増え、家族やケアマ

ネからも期待されている

「(岩瀬社長)という。

見学や体験に訪れた人は

ほぼ全員が利用に至って

いるといい、岩瀬社長は